

家族みんなが使いやすい新時代の玄関ドア

エム サンジウ 「M30 顔認証自動ドア」発売

ハンズフリーで入室可能なアクセス性とセキュリティを両立した安全・安心な戸建住宅用自動ドア

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、顔認証などの電気錠システム（「スマートコントロールキー」）で解錠するとドアが自動開閉する戸建住宅用自動ドア「M30 顔認証自動ドア」を3月20日から発売します。磁力で開閉する「リニアシステム」を搭載し「顔認証キー」と連動させることにより、ハンズフリーで入室できるアクセス性とセキュリティを両立した業界初（※1）の戸建住宅用自動ドアです。

※1：2023年2月21日現在、金属製玄関ドア・引戸国内メーカーの電気錠一体型戸建住宅用自動ドアに関する自社調べ



戸建住宅初 顔認証キーによる自動開閉

<顔認証キー>



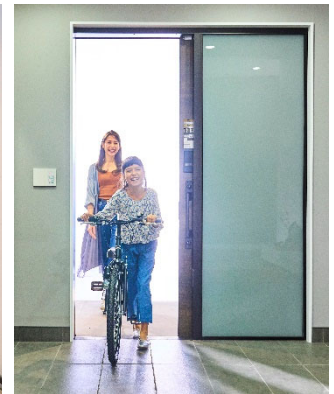
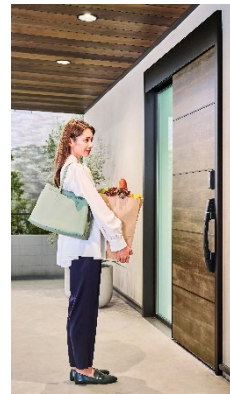
顔認証施錠

<リニアシステム>



磁力でドアを自動開閉

YKK AP が行ったアンケート（※2）結果では、63%の人が「自動ドアが自宅にあれば便利」と肯定的な意見でした。その理由としては、「両手がふさがっている時に便利」「自転車や荷物を出し入れに便利」が上位にあがり、誰もが経験したことのある日常シーンでの快適性・利便性が求められている事が分かりました。こうしたニーズに対して、2021年に発売した3Dで顔を認証しハンズフリーで施錠・解錠できる「顔認証キー」に新たにドアの自動開閉技術を加えることで、子育て世代から高齢者まで家族みんなが使いやすい新時代の玄関ドアとして戸建住宅用自動ドア「M30 顔認証自動ドア」を開発しました。



玄関ドアとしての利便性においても、省スペースでスムーズに出入りできる引戸タイプを採用しました。家の顔として重要なデザイン面でも、全22デザイン・全12カラーを揃え、サイズは3タイプ設定しており、充実のラインアップからお選びいただけます。

※2：生活者に対する「住まいに関するアンケート」2021年8月実施（N=1,057）

<主な商品特長>

- 業界初の顔認証キー搭載によりハンズフリーで入室できる引戸タイプの戸建住宅用自動ドア
- 子どもから大人まで安心して利用できる自動開閉に対応した安全機能を設定
- 静音で高耐久な磁力で駆動する“リニアシステム”を採用し、停電時は手動開閉が可能

【商品特長】

■ 業界初の顔認証キー搭載によりハンズフリーで入室できる引戸タイプの戸建住宅用自動ドア

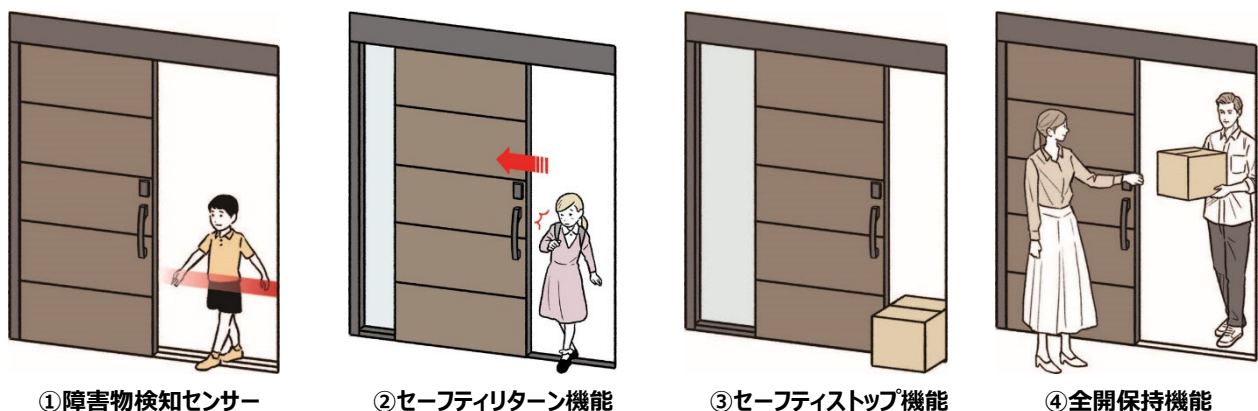
顔認証での解錠を行うことにより、ドアが自動で開きハンズフリーでの入室が可能になりました。3Dで認証することでセキュリティ性を高めながら、店舗等の自動ドア同等の使い勝手を実現します。買い物時などの荷物で両手がふさがっている場合、ベビーカーや車いすを押しながら、また自転車を押しながら出入りする際にも便利です。顔認証キーのほか、ICタグキーやリモコンキー、専用アプリによるスマートフォンで解錠した場合もドアは自動開閉します。

<帰宅時> 顔を認証するだけで自動開閉、顔認証キーでハンズフリー入室



■ 子どもから大人まで安心して利用できる自動開閉に対応した安全機能を設定

- ① 障害物検知センサー・・・たて枠に光電センサーを搭載し、センサーが人や障害物を検知するとドアは閉じません。また、閉じ中にセンサーが人や障害物を検知するとドアは反転し開きます。
- ② セーフティターン機能・・・自動開閉中、ドアが人や障害物に当たると反転し開きます。
- ③ セーフティストップ機能・・・セーフティターン後、再度人や障害物に当たるとドアが停止します。
- ④ 全開保持機能・・・全開状態で約3秒間ドアを抑えるとブザーがなり、全開したままの状態にすることができます。

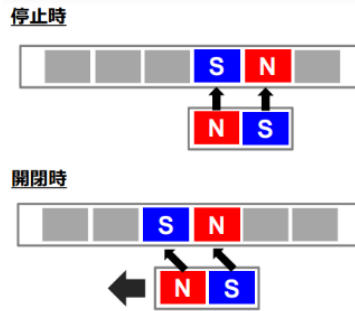


■ 静音で高耐久な磁力で駆動する“リニアシステム”を採用し、停電時は手動開閉が可能

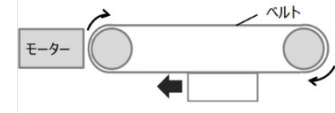
自動開閉には磁力で駆動するリニアシステムを採用しました。磁石とコイルの非接触で駆動するのでモーターのエンジン音などもなく、手動スライディングドアと同等の静音性です。加えて、一般的な自動ドアのようにベルトで駆動しないため、摩耗部品が少なく耐久性に優れています。停電時でも手動スライディングドア並みの開閉力で動かすことができ安心してお使いいただけます。また、施工面では枠にリニアシステムを取り付けた状態で出荷することで、通常のドアの施工業者でも簡単に取り付けが出来ます。（別途、電源工事は必要です。）



リニアシステム



リニアシステム駆動



一般的なエンジン

【商品概要】

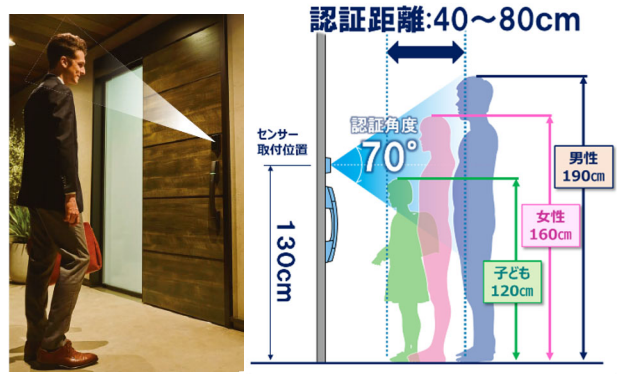
商品名	「M30 顔認証自動ドア」
防火区分	非防火
デザイン/カラー	全 22 デザイン/全 12 カラー
サイズ設定	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">外引込みタイプ 袖付タイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外引込みタイプ 高さ：2,195 mm 幅：関東間入隅/2x4 1,645 mm、関東間 1,695 mm、メーターモジュール 1,875 mm ・ 袖付タイプ 高さ：2,235 mm 幅：関東間入隅/2x4 1,640 mm、関東間 1,690 mm、メーターモジュール 1,870 mm
参考価格 (※3)	<p>C10 デザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「顔認証キー」：980,000 円（外引込みタイプ）、1,160,000 円（袖付タイプ） ・ 「ポケットキー」：890,000 円（外引込みタイプ）、1,070,000 円（袖付タイプ） ・ 「ピタットキー」：831,000 円（外引込みタイプ）、1,011,000 円（袖付タイプ） <p style="text-align: right;">※袖付タイプは Low-E 複層ガラス</p>
発売地域	全国
発売日	2023 年 3 月 20 日
目標売上金額	2023 年度 5 億円

※3：参考価格は、部材標準販売価格です。消費税、現場搬入費、組立施工費等は含まれません。

<参考情報>

「顔認証キー」の仕様

- 室外側ユニット内の2つの内蔵カメラによって顔を立体的に捉える生体認証（3D認証）の技術を採用しており、顔のダミーや写真による不正解錠を防止。
- 赤外線カメラで夜間でも認証可能。
- 顔の登録は最大20人まで登録可能。
- 顔認証機能と人感センサーをセンサーユニットとして一体化させ、施解錠までストレスのない作動スピードを実現。
- センサーユニットのドアへの取り付け高さは、大人から子どもの背の高さまでの認証を可能とする130cmに設定。



「スマートコントロールキー」とは

「スマートコントロールキー」は電気錠の機能をドアハンドルに一体化したキーシステムです。2012年に発売以来、年々販売数量を伸ばし、累計販売100万台を突破しました。YKK APの玄関ドア全体での販売構成比は72%（2023年1月時点）と、YKK APの玄関ドアの主流となっています。

キースタイルは3Dで顔を認証する「顔認証キー」(※4)、リモコンキーで施解錠が行える「ポケットキー」、ICタグキーで施解錠が行える「ピタットキー」の3種類をラインアップ。すべてのキースタイル共通で、専用アプリによりスマートフォンを鍵として利用できます。

※4：「顔認証キー」をご選択いただいた場合、ICタグキーやリモコンキーによる施解錠も可能となります。

ハンズフリー 顔認証キー	リモコンキー ポケットキー	ICタグキー ピタットキー
	リモコンキーを携帯してハンドルのボタンを押すだけ。 離れたところからの施解錠も。	タグキーをハンドルに近づけるだけ。

●スマートフォンを玄関ドアの鍵として利用可能

専用アプリを使いスマートフォンを登録することで、スマートフォンを鍵として利用できる機能で、「顔認証キー」「ポケットキー」「ピタットキー」共通で利用できます。アプリを起動した状態でポケットやカバンにスマートフォンを入れておけば、取り出さなくても解錠できます。鍵の紛失などトラブル時の緊急対応としても有効です。

